

日本橋川周辺の公共的空間における歩行者の分布と行動

法政大学 正会員 ○福井 恒明
 オリエンタルランド 非会員 篠原沙泰子

1. はじめに

千代田区内では都市再生事業が進められ、大手町川端緑道のように河川沿いの特性を活かした空間整備が行われている。しかしその整備は河川沿いに限られ、地域全体として水辺の存在を活用した計画は現状では十分とはいえない。本研究では水辺と周辺地域の一体的な計画を検討するための基礎的情報を得るため、公共的空間(道路上および公開空地)における歩行者の分布と行動に着目して調査を行うと共にその特徴について考察する。

2. 調査概要

千代田区内の日本橋川(俎橋～JR 外濠橋梁)を対象とし、概ね沿岸 300m 圏内の街区を調査対象とした(図1)。「賑わいづくり施策『発見』マニュアル」¹⁾を参考に、ビデオカメラを搭載した自転車で対象地区内の全ての公共的空間を撮影し、その結果をもとに歩行者の分布と行動を GIS 上で可視化した。調査は平日 2 日間(2017 年 11 月 2 日, 6 日)と休日 3 日間(2017 年 11 月 4 日, 12 日, 2018 年 2 月 4 日)の, 8 時, 12 時, 15 時, 18 時の 4 つの時間帯で実施した。

行動については, 移動または静止の分類と, 単純な移動以外の行動については, 飲食・会話・休憩等の分類を行った。

3. 結果及び考察

(1) 歩行者分布

平日・休日ならびに時間帯別の歩行者分布の特徴を整理した(表1)。平日 12 時の例(図2)では, 内神田・大手町・川端緑道付近の分布が多い。神保町駅周辺も多いが川沿いには人が少ない。休日 12 時の例(図3)では, 神保町および神田駅西口商店街付近には人が多いが, それ以外の場所は水辺を含めて歩行者が少ないことがわかる。

(2) 歩行者行動

平日・休日の歩行者行動の特徴を整理した(表1)。キーワード: 歩行者, 分布, ふるまい, 水辺, 千代田区, 日本橋川

連絡先: 102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 法政大学デザイン工学部 e-mail: fukui@hosei.ac.jp

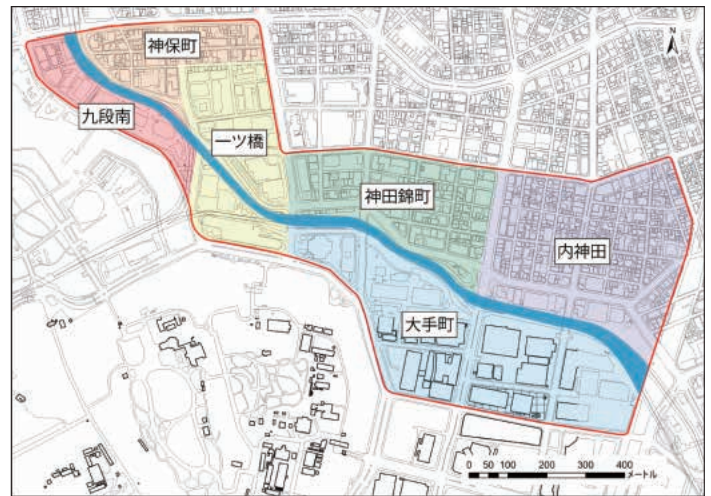


図1 調査対象地区

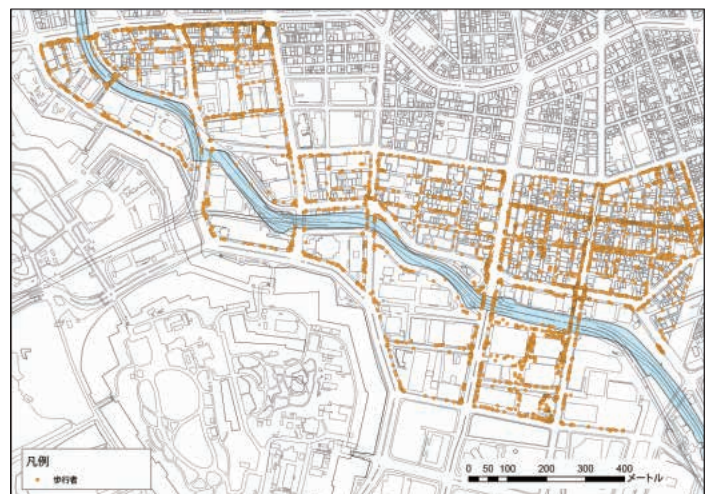


図2 歩行者分布(平日12時:2017年11月2日(木))

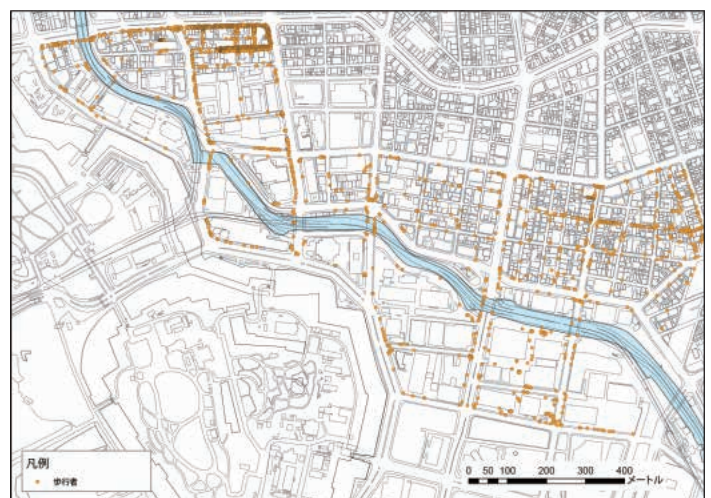


図3 歩行者分布(休日12時:2017年11月4日(土))

2,3). 対象範囲全般について単純な移動行動が多い中で、川端緑道では静止や飲食などの行動がみられ、他の場所とは使われ方が異なることが示された。他の場所では出勤・昼食・退勤などの時間帯に応じた移動行動が中心であるのに対し、川端緑道では12時15時の時間帯などで飲食・休憩・読書などの行動がみられ、都市活動の一日のサイクルに直接関係しない多様な行動を許容していると考えられる。このことは水辺空間が移動空間としての道路とは異なり、対象地域における人の活動の柔軟性を担保し、地域の魅力を高める可能性を示していると考えられる。現状ではこうした水辺空間は河川沿いの一部でしか整備されていないことから、より多くの区間での整備が望まれる。川端緑道の事例では隣接する公開空地と一体的に利用されているとみられ、今後の整備にあたっては水辺空間と後背地空間との連携が重要であると考えられる。

謝辞

本研究は平成29年度千代田学事業「千代田区における都市の賑わい可視化と展開の処方箋」の助成を受けた研究成果の一部である。

表1 歩行者分布の特徴

日付	場所	時間帯			
		8:00	12:00	15:00	18:00
平日	水辺空間	神保町地区の左岸・錦町河岸の分布が多い。他地域は少ない。	九段南地区の右岸・大手町川端緑道の分布が多い。他地域は少ない。	九段南地区の右岸の分布が多い。大手町川端緑道の分布は少ない。	神保町地区の左岸・錦町河岸の分布が多い。他地域は少ない。
	後背地	神田駅西口商店街、本郷通りの分布が多い。	内神田・神保町地区、外堀通り、大手町の公開空地の分布が多い。	神田駅西口商店街、神田警察通りの一部に分布が多い。	神田駅西口商店街・出世不動通り・大手町の公開空地の分布が多い。神田錦町の分布が少ない。
休日	水辺空間	全般に分布が少ない。	全般に分布が少ない。	大手町フィナンシャルシティ前の大手町川端緑道の分布だけが多い。	全般に分布が少ない。
	後背地	内神田地区の分布が多い。神田錦町・大手町公開空地の分布が少ない。	神田駅西口商店街・神保町・一ツ橋地区の分布が多い。	靖国通りの分布が多い。	神田駅西口商店街の分布が多い。大手町公開空地の分布が少ない。

表2 歩行者行動の特徴（移動／静止）

行動	平日	休日
移動	全時間帯を通じて、本郷通り・外堀通り・白山通り・内堀通りには移動する歩行者が多く、12時が最も多い。大手町川端緑道及び大手町公開空地もどの時間帯も移動する歩行者が多く、12時が最も多い。九段南と神保町を繋ぐ宝田橋周辺は全時間帯を通じて一定数の移動者がいる。	神田駅西口商店街に分布が集まっており、12時が最も多い。大手町川端緑道と大手町公開空地も分布が多い。15時・18時の神田錦町付近の減少が目立つ。
静止	8時は対象地域全域に分布する。主に信号待ちだと考えられる。12時台には内神田地域に分布が増え、街路上で少人数で集まって静止している例が見られる。飲食店の選定や待ち行列であると考えられる。同時に大手町川端緑道や大手町公開空地にも分布が増える。15時と18時では減少するが、サンケイビルの公開空地では18時で静止者が15時より増加する。	一日を通じて分布が少ない。12時には若干増えるが、18時にはほとんど人がいなくなる。大手町川端緑道と大手町公開空地は15時までは一定数の分布が見られる。

表3 歩行者行動の特徴（詳細）

行動	平日	休日
飲食	8時台に比較的分布が多い。12時台は街路上の分布は少なく、大手町公開空地や川端緑道でゆっくりと食事をとる例が多い。15時以降は分布が減少する。	一日を通じて分布が少ない。神田古書まつり時には、神保町の12時・15時台に分布が見られる。
会話	8時台の分布は少ない。12時台の内神田・神保町に顕著に多い。15時台は内神田・大手町で分布が減少するが、一ツ橋・神田錦町では12時とあまり変わらない。18時台は15時台とほぼ変わらない。	一日を通じて神保町・内神田に偏在する。12時・15時台には大手町で増加する。神田古書まつり時には12時以降に神保町に多く分布する。
休憩	単純な休憩は分布が極めて少ない。	
レク	8時・12時はほとんど分布が見られないが、15時から18時にかけて分布が増加する。	8時から15時まで一定数の分布が見られる。
読書	一日を通じて分布が少ない。12時の気象庁前大手町川端緑道のベンチに分布が見られる。	一日を通じて分布がほとんどない。
電子機器	全般に分布し、顕著な傾向はみられない。	
喫煙	ほとんど分布がみられない。	
自転車	全般に分布し、顕著な傾向はみられない。	

参考文献

1) 国土交通省国土技術政策総合研究所：賑わいづくり施策「発見」マニュアル，2014